

1 概況

常用労働者5人以上の事業所における平成17年の賃金、労働時間及び雇用の動きは、次のとおりである。

- ◎ **現金給与総額**（1人平均月額）は、調査産業計で**310,461円**、前年比**0.1%増**
- ◎ **総実労働時間**（1人平均月間）は、調査産業計で**151.3時間**、前年比**0.4%減**
- ◎ 常用労働者数の**常用雇用指数**は、調査産業計**91.2**で、前年比**0.7%減**となった。

2 賃金の動き

平成17年における調査産業計の**現金給与総額**（1人平均月額）は、**310,461円**で前年比**0.1%増**となった。

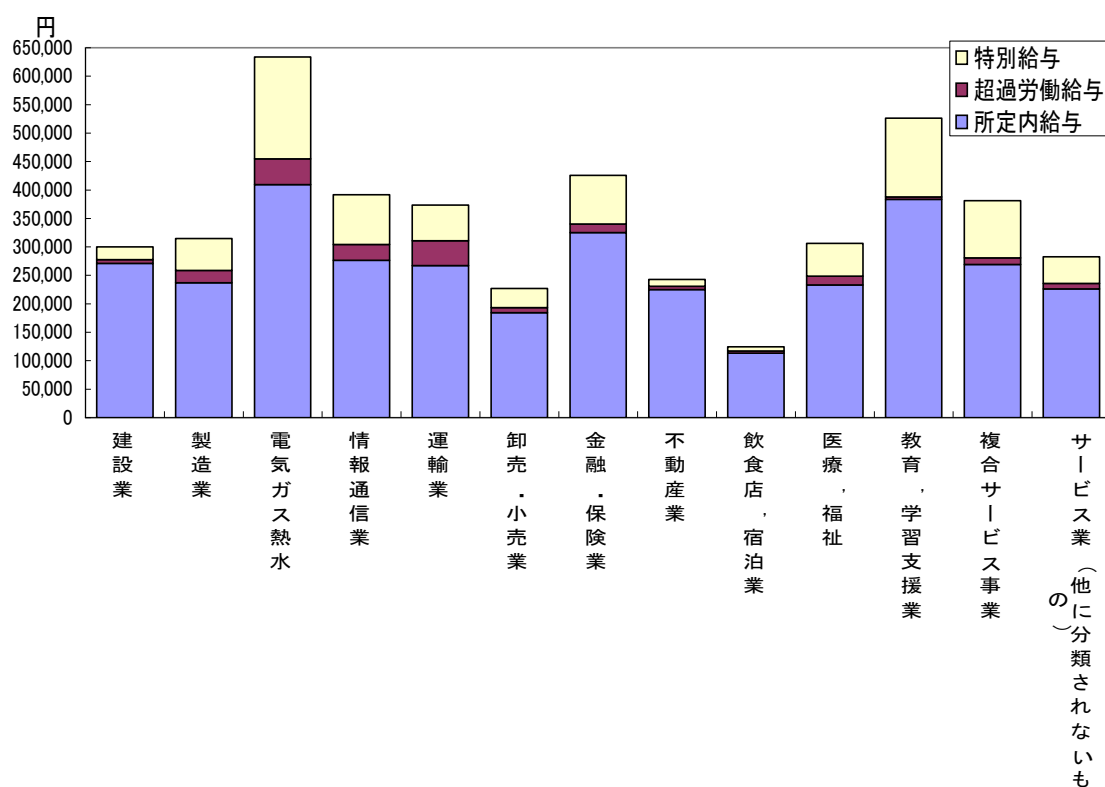
現金給与総額をきまって支給する給与と特別に支払われた給与に分けてみると、**きまって支給する給与**は**254,326円**で前年比**0.6%減**であり、また、きまって支給する給与のうち**所定内給与**は**239,104円**で前年比**0.2%減**であった。また**特別に支払われた給与**は**56,135円**であった。

産業別に現金給与総額の動きを前年比で見ると、増加産業は、教育、学習支援業(17.0%増)、情報通信業(4.8%増)、複合サービス事業(3.4%増)、サービス業(2.6%増)、建設業(2.5%増)、運輸業(0.9%増)、医療、福祉(0.4%増)、金融・保険業(0.3%増)、減少産業は、飲食店、宿泊業(13.9%減)、卸売・小売業(9.6%減)、不動産業(7.2%減)、電気・ガス・熱供給・水道業(4.5%減)、製造業(1.5%減)であった。

表1 産業別月平均賃金（実数：5人以上）

産 業	現金 給与 総額	きまって支給 する給与			特別に支払われ た給与	前年比 (%)		
		所定内給与	超過労働給与			現金給与 総額	きまって支 給する給与	所定内 給与
	円	円	円	円	円	%	%	%
調査産業計	310,461	254,326	239,104	15,222	56,135	0.1	-0.6	-0.2
建設業	300,038	277,802	270,884	6,918	22,236	2.5	1.0	0.5
製造業	314,638	258,744	237,018	21,726	55,894	-1.5	-2.0	-1.2
電気・ガス・熱供給・水道業	633,699	454,778	409,452	45,326	178,921	-4.5	-4.1	-3.5
情報通信業	391,580	304,228	276,469	27,759	87,352	4.8	1.7	2.8
運輸業	373,493	310,768	267,209	43,559	62,725	0.9	0.1	3.9
卸売・小売業	227,052	193,514	184,579	8,935	33,538	-9.6	-8.1	-8.0
金融・保険業	425,556	340,402	325,106	15,296	85,154	0.3	-0.9	-1.5
不動産業	242,950	230,917	224,894	6,023	12,033	-7.2	3.7	4.0
飲食店、宿泊業	124,640	117,238	113,339	3,890	7,402	-13.9	-14.8	-15.1
医療、福祉	306,421	248,545	233,047	15,498	57,876	0.4	0.3	0.3
教育、学習支援業	526,305	387,665	383,539	4,126	138,640	17.0	12.6	13.0
複合サービス事業	381,108	280,578	269,036	11,542	100,530	3.4	2.7	2.5
サービス業	282,757	235,997	226,104	9,893	46,760	2.6	3.5	2.5

図1 産業別平均賃金（平成17年）



名目賃金は前年比0.1%増、実質賃金は前年比0.6%増となり、双方とも、全国の年次推移とほぼ同様に増加している。

表2 現金給与総額の推移（指数）（5人以上調査産業計、平成12年＝100）

年	名目賃金指数				実質賃金指数			
	和歌山県	全国	前年比 (%)		和歌山県	全国	前年比 (%)	
			和歌山県	全国			和歌山県	全国
平成13年	98.8	98.4	-1.2	-1.6	99.8	99.3	-0.2	-0.7
14	96.3	95.5	-2.5	-2.9	98.9	97.4	-0.9	-1.9
15	94.0	94.8	-2.4	-0.7	97.3	97.0	-1.6	-0.4
16	93.7	94.1	-0.3	-0.7	97.4	96.3	0.1	-0.7
17	93.8	94.7	0.1	0.6	98.0	97.3	0.6	1.0

図2 現金給与総額の推移及び全国との比較（名目賃金指数について）

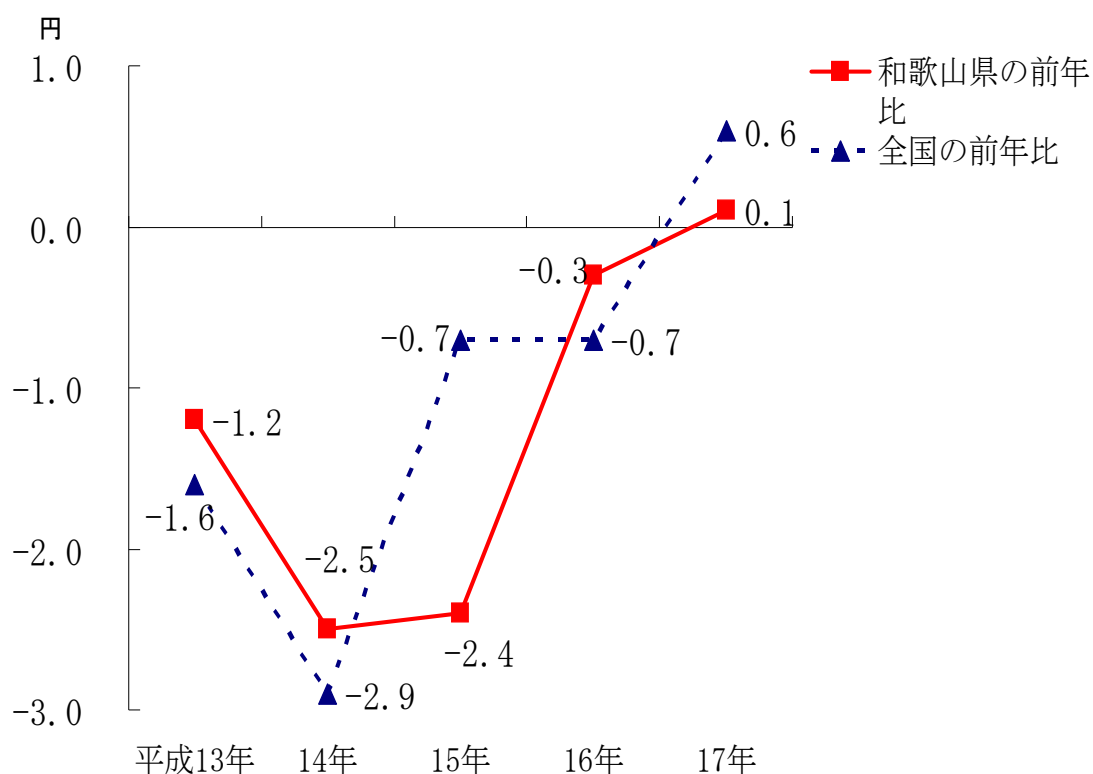


表3 きまって支給する給与、所定内給与の推移（名目賃金指数）

（5人以上調査産業計、平成12年＝100）

年	きまって支給する給与				所定内給与			
	和歌山県	全国	前年比 (%)		和歌山県	全国	前年比 (%)	
			和歌山県	全国			和歌山県	全国
平成13年	98.4	98.9	-1.6	-1.1	98.9	99.1	-1.1	-0.9
14	97.1	97.2	-1.3	-1.7	97.5	97.4	-1.4	-1.7
15	95.5	96.8	-1.6	-0.4	95.9	96.7	-1.6	-0.7
16	94.4	96.4	-1.2	-0.4	93.3	96.0	-2.7	-0.7
17	93.8	96.7	-0.6	0.3	93.1	96.2	-0.2	0.2

3 労働時間の動き

平成17年における**総実労働時間**(1人平均月間)は**151.3時間**で、前年比**0.4%減**となった。

その内訳は、**所定内労働時間**が**143.0時間**で前年比**0.1%減**、景気の動向に密接な関係を持つ**所定外労働時間**が**8.3時間**で前年比**4.2%減**となった。

産業別に総実労働時間の動きを前年比で見ると、増加産業は、不動産業(9.0%増)、サービス業(4.3%増)、教育、学習支援業(4.1%増)、建設業(3.3%増)、金融・保険業(1.1%増)で、減少産業は、飲食店、宿泊業(16.0%減)、複合サービス業(3.6%減)、卸売、小売業(1.1%減)、医療、福祉(0.8%減)、電気・ガス・熱供給・水道業(0.5%減)、情報通信業(0.4%減)、製造業(0.2%減)、運輸業(0.1%減)であった。

表4 産業別月平均労働時間(実数)

産 業	出勤 日数	総実 労働			前年差 出勤 日数	前年比 (%)		
		労働 時間	所定内労働 時間	所定外労働 時間		総実労 働時間	所定内労働 時間	所定外労働 時間
調査産業計	日	時間	時間	時間	日	%	%	%
調査産業計	20.1	151.3	143.0	8.3	-0.1	-0.4	-0.1	-4.2
建設業	21.5	174.3	167.1	7.2	0.0	3.3	1.6	61.7
製造業	20.3	162.3	150.3	12.0	-0.2	-0.2	0.5	-7.8
電気・ガス・熱供給・水道業	19.1	156.4	144.5	11.9	-0.5	-0.5	-0.8	2.9
情報通信業	19.8	162.1	145.8	16.3	0.0	-0.4	-0.2	-3.0
運輸業	20.8	184.5	160.3	24.2	0.3	-0.1	3.1	-16.0
卸売・小売業	20.6	138.7	132.8	5.9	0.2	-1.1	-1.0	0.0
金融・保険業	19.3	151.4	144.3	7.1	-0.1	1.1	1.2	1.4
不動産業	22.4	170.5	167.0	3.5	1.9	9.0	9.6	-15.0
飲食店、宿泊業	18.1	112.3	107.2	5.1	-2.8	-16.0	-17.3	24.4
医療、福祉	19.5	142.0	138.1	3.9	-0.1	-0.8	-0.6	-7.1
教育、学習支援業	18.6	144.6	140.2	4.4	0.5	4.1	4.4	-4.3
複合サービス事業	19.5	148.6	142.5	6.1	-0.6	-3.6	-4.0	22.0
サービス業	20.6	155.5	149.5	6.0	0.4	4.3	3.7	22.4

図3 産業別月平均労働時間（平成17年）

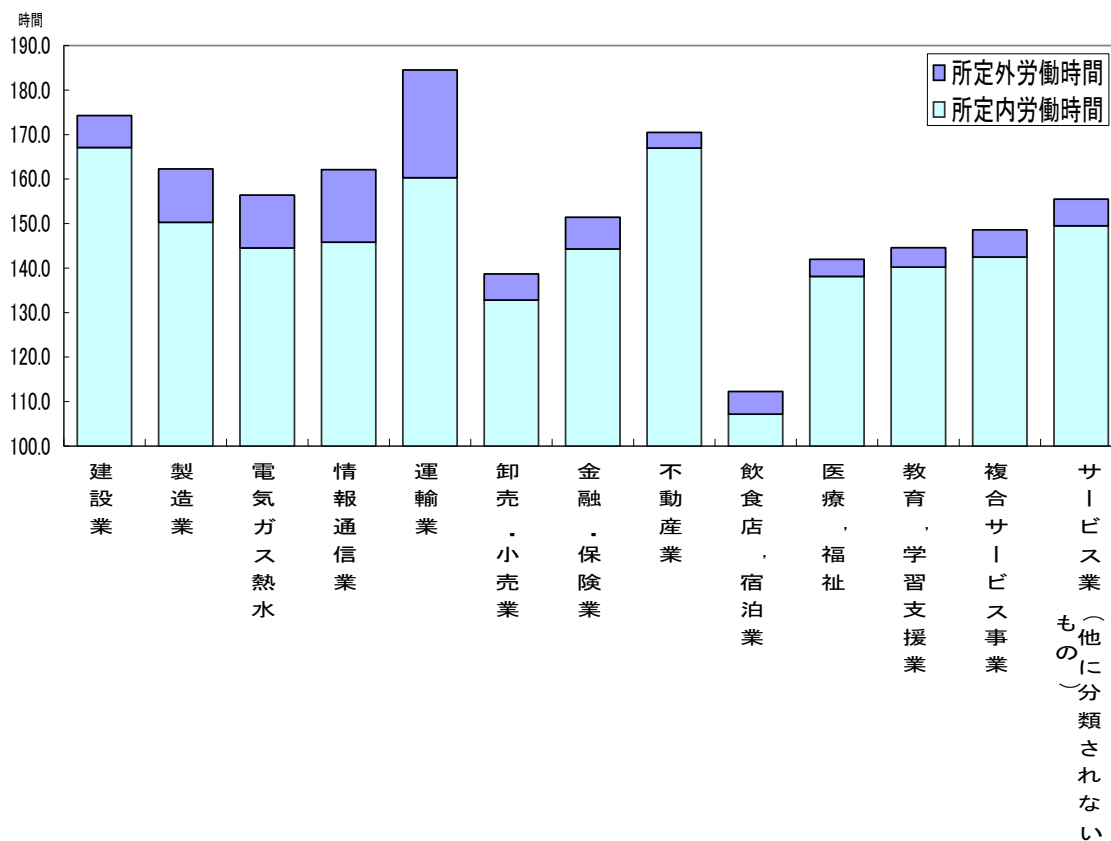


表5 労働時間の推移（指数）（5人以上調査産業計、平成12年＝100）

年	総実労働時間				所定外労働時間			
	和歌山県	全国	前年比 (%)		和歌山県	全国	前年比 (%)	
			和歌山県	全国			和歌山県	全国
平成13年			%	%			%	%
14	96.3	99.0	-3.7	-0.1	90.2	95.9	-9.8	-4.1
15	96.4	98.1	0.1	-0.9	91.2	97.0	1.1	1.1
16	97.1	98.0	0.7	-0.1	85.4	101.5	-6.4	4.6
17	96.0	98.2	-1.1	0.2	98.4	104.9	15.0	3.3
17	95.6	97.6	-0.4	-0.6	94.3	106.0	-4.2	1.0

4 雇用の動き

平成17年における調査産業計の**常用雇用指数**(平成12年平均=100)は**91.2**で、前年比**0.7%減**となった。

産業別に雇用の動きを前年比で見ると、増加産業は電気・ガス・熱供給・水道業(18.1%増)、金融・保険業(3.4%増)、卸売・小売業(2.4%増)、複合サービス業(0.8%増)、医療、福祉(0.7%増)、情報通信業(0.1%増)、減少産業は不動産業(12.8%減)、飲食店、宿泊業(5.9%減)、製造業(3.9%減)、教育、学習支援業(3.2%減)、運輸業(1.6%減)、建設業(1.1%減)、サービス業(1.1%減)、であった。

表6 産業別常用雇用者数、労働異動率の推移 (5人以上)

産 業	常 用 労 働 者 数		平成17年 実 数	労 働 異 動 率			
	前年比			入職率		離職率	
	平成16年	平成17年	平成16年	平成17年	平成16年	平成17年	
調査産業計	-3.7	-0.7	235,543	1.80	1.84	1.94	1.88
建設業	-5.5	-1.1	15,926	0.90	1.42	1.22	1.10
製造業	-6.6	-3.9	47,783	1.11	1.49	1.53	1.73
電気・ガス・熱供給・水道業	-14.5	18.1	2,802	1.24	1.50	1.21	0.97
情報通信業	-	0.1	3,522	-	1.48	-	1.55
運輸業	-	-1.6	16,352	-	0.70	-	0.78
卸売・小売業	-	2.4	52,597	-	2.12	-	1.99
金融・保険業	-	3.4	8,545	-	1.50	-	1.73
不動産業	-	-12.8	909	-	2.09	-	3.96
飲食店、宿泊業	-	-5.9	12,089	-	3.94	-	4.34
医療、福祉	-	0.7	34,404	-	1.76	-	1.73
教育、学習支援業	-	-3.2	16,931	-	2.64	-	2.79
複合サービス事業	-	0.8	6,103	-	1.60	-	1.28
サービス業	-	-1.1	17,500	-	1.75	-	1.80

※ 「-」については、平成14年3月改訂の日本標準産業分類に基づく表章産業の変更のため、前年度比較ができないことを表す。

表7 常用雇用指数、労働異動率の推移 (5人以上調査産業計、平成12年=100)

年	常 用 雇 用 指 数				労 働 異 動 率			
	和歌山県	全国	前年比 (%)		入職率		離職率	
			和歌山県	全国	和歌山県	全国	和歌山県	全国
			%	%	%	%	%	%
平成13年	97.3	99.6	-2.7	-0.4	1.71	2.05	2.02	2.15
14	96.4	98.9	-0.9	-0.7	1.54	2.11	1.68	2.23
15	95.3	98.5	-1.2	-0.4	1.52	2.09	1.71	2.17
16	91.8	99.1	-3.7	0.6	1.80	2.14	1.94	2.14
17	91.2	99.6	-0.7	0.5	1.84	2.15	1.88	2.17